

## 第4章 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針

### 1) 市民文化系施設

#### (1) 文化施設

施設名称	代表 建築年	築年数	延床面積 (㎡)	備考
厚生会館	1962	54	4,922	
千丁文化センター	1996	20	4,451	H29～八代市公民館
鏡文化センター	1999	17	3,624	
やつしろハーモニーホール	2000	16	6,141	

#### (2) 公民館・集会施設等

施設名称	代表 建築年	築年数	延床面積 (㎡)	備考
高田公民館	1973	43	694	1次避難所指定
千丁公民館	1976	40	1,709	1次避難所指定
宮地東公民館	1976	40	88	
坂本公民館	1978	38	1,864	1次避難所指定
南部市民センター	1978	38	658	1次避難所指定
金剛公民館	1979	37	767	1次避難所指定
西宮上日置集会所	1980	36	302	
鶴喰生活改善センター	1980	36	199	
農村婦人の家	1980	36	387	1次避難所指定
麦島公民館	1981	35	1,691	1次避難所指定
郡築公民館	1981	35	772	1次避難所指定
農事研修センター	1981	35	2,048	1次避難所指定
龍峯農業研修所	1982	34	432	1次避難所指定
宮地公民館	1983	33	673	1次避難所指定
深水生活改善センター	1983	33	199	1次避難所指定
代陽公民館	1984	32	1,352	1次避難所指定
八千把公民館	1985	31	883	1次避難所指定
サンライフ八代	1986	30	1,391	1次避難所指定
松高公民館	1987	29	830	1次避難所指定
坂本生活館	1987	29	364	
東陽定住センター	1987	29	714	1次避難所指定
植柳公民館	1988	28	730	1次避難所指定
二見公民館	1989	27	728	1次避難所指定
八代公民館	1990	26	795	1次避難所指定
久多良木地区多目的集会施設	1994	22	244	1次避難所指定
東陽公民館	1995	21	615	
西部地区多目的集会施設	1995	21	282	1次避難所指定
太田郷公民館	2003	13	1,378	1次避難所指定

※平成29年度より一部の施設を除く公民館等はコミュニティセンターへ移行します。

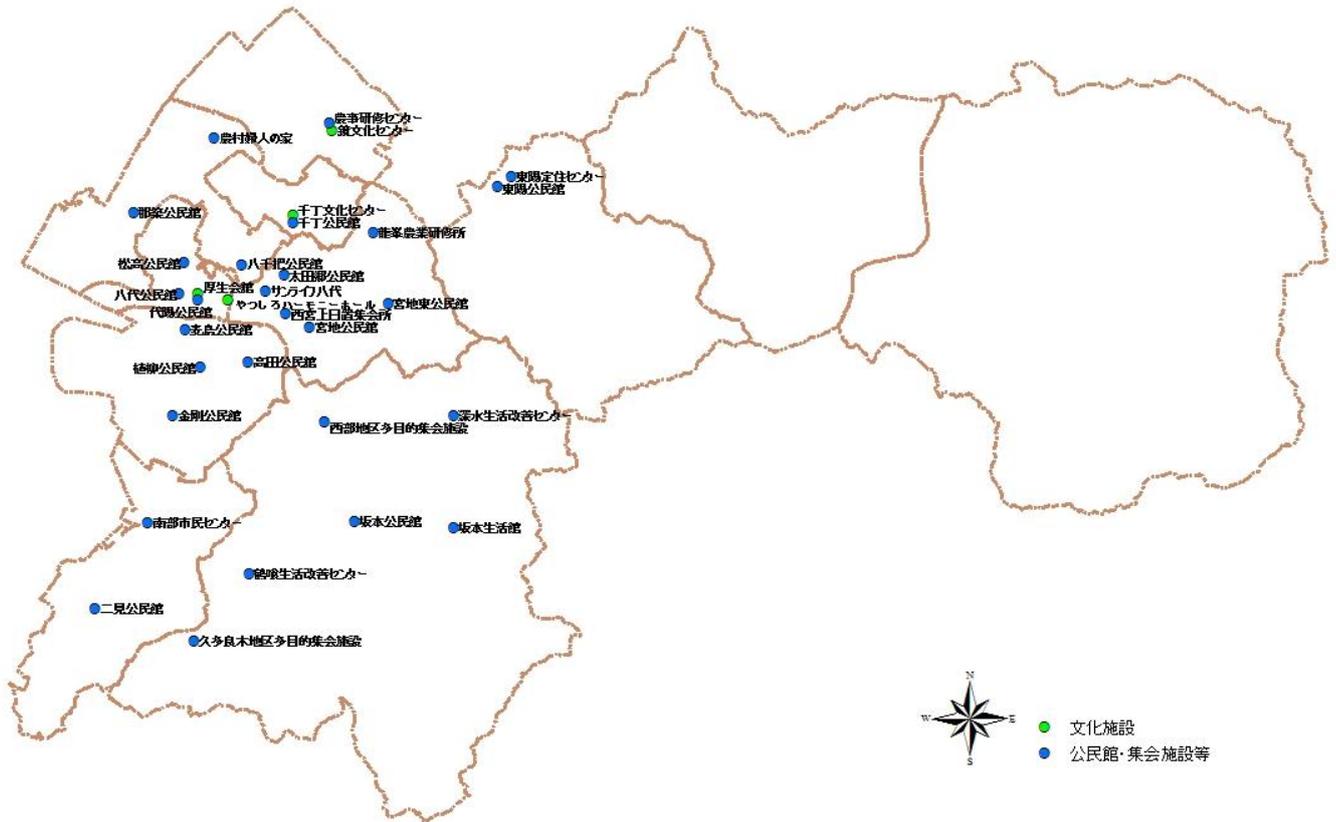


図 市民文化系施設 配置図

【整備状況】

- 文化施設は 4 施設を整備しています。各施設に大ホールを設置しており、コンサート等のイベントや市民の活動に利用されています。
- 厚生会館は、県内初の本格的な公立文化施設として整備しています。
- 公民館・集会施設等は 28 施設を整備しており、そのうち 23 施設を 1 次避難所に指定しています。
- 鏡文化センターや坂本公民館等は、図書室機能を併設するなど複合的な施設となっています。
- 公民館・集会施設等の 28 施設以外に、日奈久公民館は南部市民センター内、昭和公民館は農村婦人の家内、龍峯公民館は龍峯農業研修所内、鏡公民館は鏡文化センター内、泉公民館は泉支所内にそれぞれ設置しています。

【建物状況】

- 文化施設では、厚生会館が築 50 年を経過し老朽化が進んでおり、バリアフリー等の対応も整っていない状況です。
- やつしろハーモニーホール、鏡文化センターは、比較的新しく目立った劣化は見られない状況です。
- 千丁文化センターは築 20 年程度ですが、微細な破損・外傷等が存在しています。
- 公民館・集会施設等では、28 施設のうち 18 施設が築 30 年を経過しています。特に高田公民館、千丁公民館、坂本公民館、南部市民センターの老朽化が著しく、大規模改修、建替など更新の検討が必要です。

【利用状況】

○文化施設 4 施設の利用状況は下記のとおりです。

表 文化施設利用状況 (利用件数)

施設名		2010	2011	2012	2013	2014	2015
厚生会館	ホール	131	137	158	145	110	99
	付随施設	806	861	744	784	801	837
	小計	937	998	902	929	911	936
やつしろ ハーモニーホール	ホール	276	281	309	282	285	267
	付随施設	3,871	4,111	4,234	4,309	4,167	4,501
	小計	4,147	4,392	4,543	4,591	4,452	4,768
鏡文化センター	ホール	30	56	48	64	64	66
	付随施設	425	387	354	445	485	545
	小計	455	443	402	509	549	611
千丁文化センター	ホール	49	37	53	51	47	52
	付随施設	144	100	255	212	186	225
	小計	193	137	308	263	233	277
合計		5,732	5,732	5,970	6,155	6,292	6,592

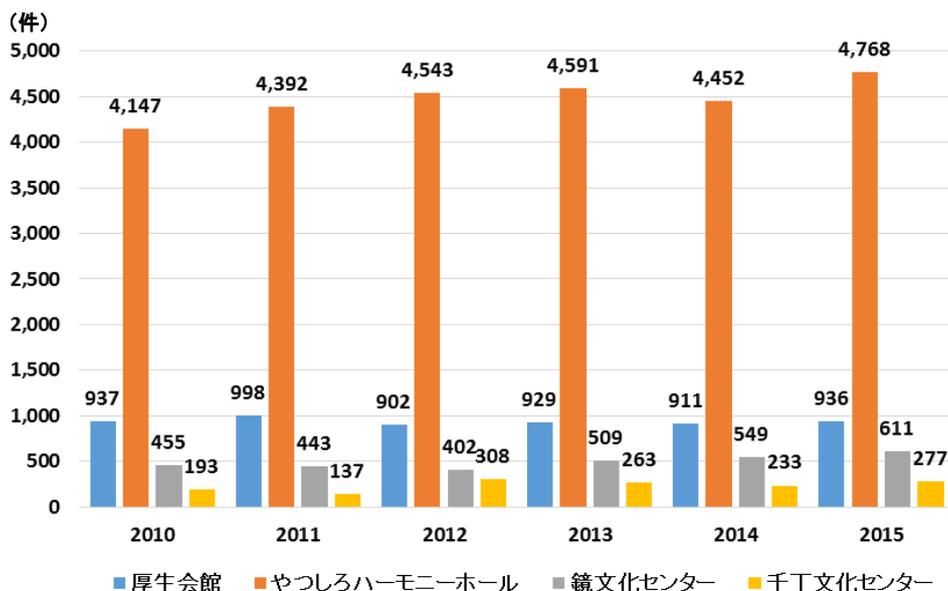


図 文化施設利用推移

○4 つの文化施設の中で、やつしろハーモニーホールが最も利用件数が多い状況です。  
 ○厚生会館のホール利用件数は 2012 年までは増加傾向にありましたが、2013 年から減少に転じ、2014 年の改修工事の影響もあり 2015 年では過去 6 力年の中で最も少ない利用件数となっています。

○鏡文化センターの利用件数は、2013 年以降増加傾向となっています。

○千丁文化センターの利用件数は、2012 年をピークに最近では横ばいの状況です。

【整備方針】

○施設の更新や大規模改修時には、必要な機能の検討を行うとともに、将来の人口動態や利用状況、周辺施設の配置状況を勘案しながら施設規模を設定します。また、関連性が高い機能との複合化等を検討し施設の有効活用を図ります。

○文化施設の利用件数は、2010年以降微増減を繰り返しており、今後も利用状況やイベントの内容等を勘案し、施設の特徴を活かした効果的な運営手法により施設の利用促進に取り組みます。また、更新や大規模改修時には、バリアフリー化等の利用環境に配慮した施設整備の検討や、防災機能の充実を図ります。

○公民館は、地域の重要な拠点となる施設であることから、今後も長期間の利用ができるように定期的な点検と計画的保全により施設の長寿命化を図ります。

## 2) 社会教育系施設

### (1) 図書館

施設名称	代表 建築年	築年数	延床面積 (㎡)	備考
図書館本館	1985	31	2,636	
図書館せんちょう分館	2004	12	595	
図書館かがみ分館	-	-	-	鏡文化センター内

### (2) 博物館・資料館等

施設名称	代表 建築年	築年数	延床面積 (㎡)	備考
五家荘平家の里	1989	27	512	
西松江城文化財収蔵庫	1990	26	276	
博物館未来の森ミュージアム	1991	25	3,418	
緒方家(資料館)	1993	23	319	
東陽石匠館(資料館)	1994	22	828	
左座家(資料館)	1995	21	252	
五家荘草花資料館(資料館)	1995	21	221	
久連子古代の里	1996	20	842	
さかもと八竜天文台	1996	20	353	八竜山自然公園内

### (3) 社会教育センター等

施設名称	代表 建築年	築年数	延床面積 (㎡)	備考
中津道社会教育センター	1962	54	1,954	1次避難所指定
藤本社会教育センター	1964	52	2,982	
仁田尾社会教育センター	1977	39	1,015	
西部社会教育センター	1980	36	2,442	
鮎尾社会教育センター	1982	34	2,429	1次避難所指定
さかもと青少年センター分館	1988	28	201	
田上社会教育センター	1988	28	2,184	1次避難所指定
深水社会教育センター	1990	26	1,709	
さかもと青少年センター	1992	24	2,066	1次避難所指定
久多良木社会教育センター	1996	20	2,175	

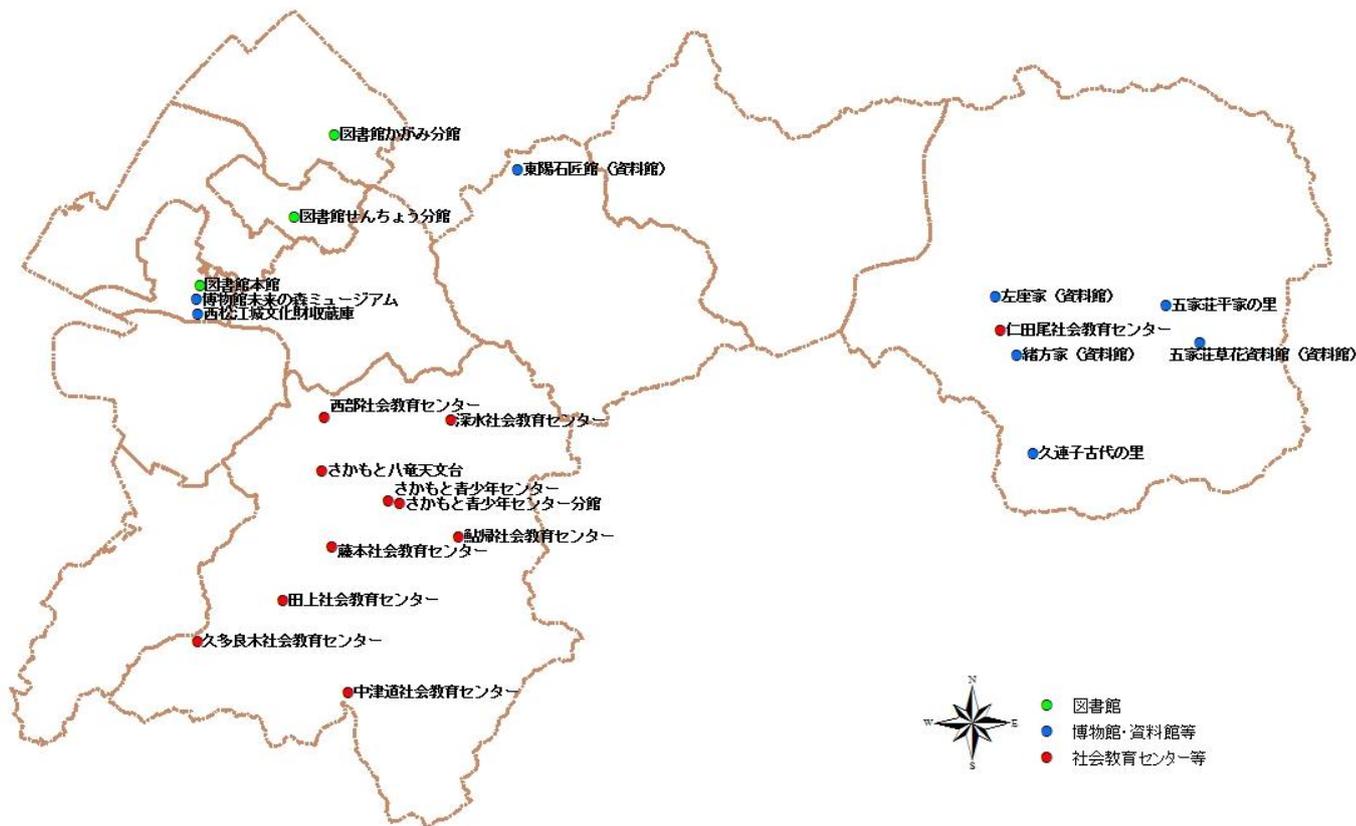


図 社会教育系施設 配置図

【整備状況】

- 図書館は3施設を整備しており、図書館かがみ分館は鏡文化センター内に併設しています。
- 図書館本館には大集会室や視聴覚コーナー等を設置しています。
- 博物館・資料館等は9施設を整備しています。博物館未来の森ミュージアムは、本市の歴史・文化の発掘と魅力発信のため、平成3年度に開設しています。
- 資料館等のガイダンス施設については、保存管理計画に基づき個別に整備しています。
- 社会教育センター等は10施設を整備しており、そのうち4施設を1次避難所に指定しています。

【建物状況】

- 図書館では、図書館本館が築30年を経過していますが、バリアフリー等の対応も整っており、また、大規模改修を実施したことで外壁等の目立った破損等は改善しています。しかし、設備等に不具合が生じており、更新等の対応が必要となっています。
- 図書館せんちょう分館は、築12年と新しく目立った劣化等は見られません。
- 博物館・資料館等では、築30年を経過する施設はありませんが、博物館未来の森ミュージアムでは、破損や外傷が一部に見られ、老朽化の対策が必要な施設となっています。
- 社会教育センター等では、10施設のうち5施設が築30年を経過しています。

【利用状況】

○市内の図書館及び博物館未来の森ミュージアムの利用状況は下記のとおりです。

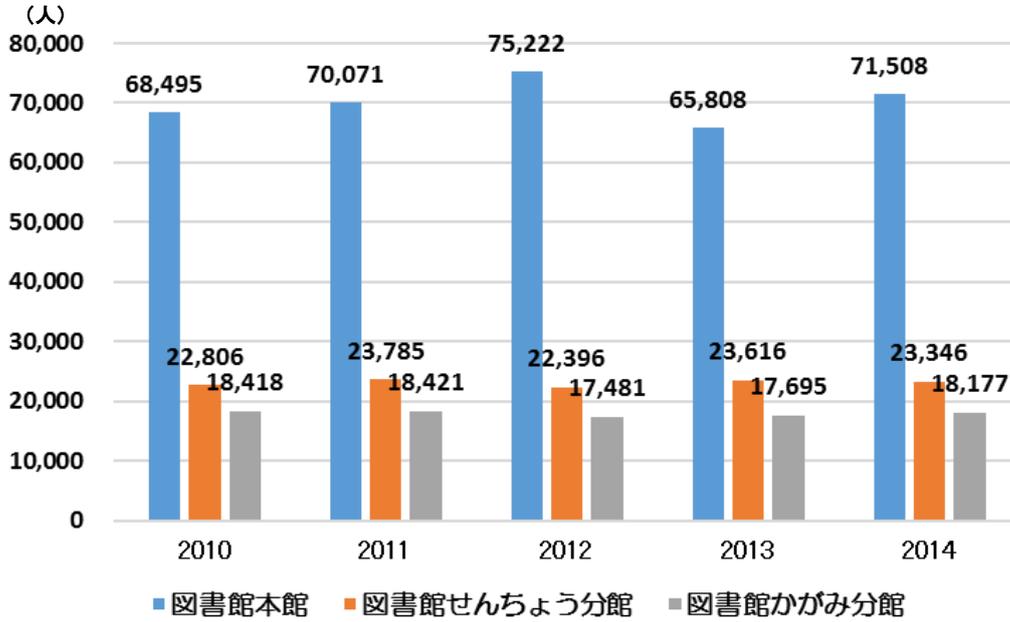


図 各図書館の利用推移

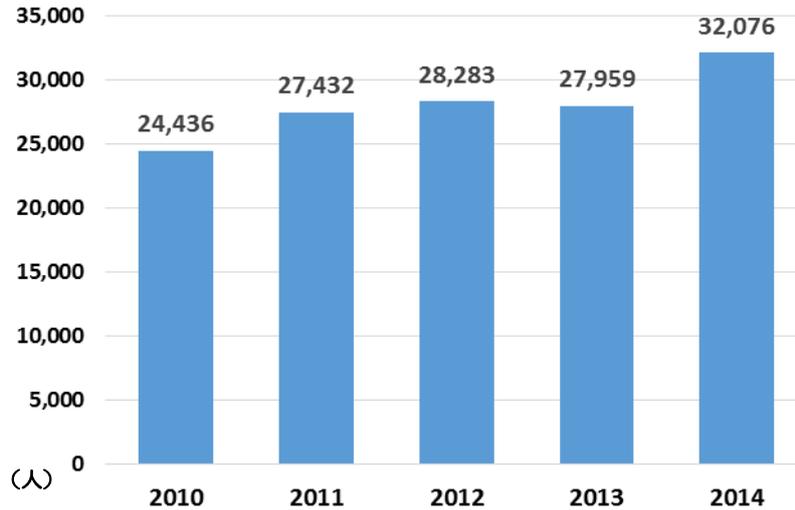


図 博物館未来の森ミュージアムの利用推移

- 図書館本館の利用者数は、ほぼ横ばいの約 7 万人前後であり、安定した利用ニーズがあることがわかります。
- 博物館未来の森ミュージアムの利用者は、年々増加傾向にあり、これらの施設については、施設の持つ特徴と市民ニーズを照らし合わせて施設運営のあり方を検討し、更なる利用促進を図っていくことが必要といえます。
- 図書館本館、左座家、緒方家、五家荘平家の里、五家荘草花資料館、久連子古代の里、さかもと八竜天文台の 7 施設で指定管理者制度を導入しています。

【整備方針】

- 社会教育系施設は、市民文化の発展に寄与する施設であり、定期的な点検や計画的な保全により施設の長寿命化を図ります。
- 利用が低迷する施設や整備目的が類似している社会教育センター等については、期限を定めた対策を講じ、改善が見込めない場合は施設の統廃合や運営形態について検討します。
- 施設の更新を検討する際には、全体目標による総量縮減の範囲内で必要な機能の検討を行うとともに、将来の人口動態や利用状況、近接する県管理施設や民間施設の整備状況を勘案し、まちづくりの方向性と整合を図る中で、類似機能の集積や関連施設の配置状況等を考慮した施設整備を進めます。
- 更新や大規模改修を行う際は、関連性の高い他の公共施設との複合化を検討するとともに、バリアフリー化等の利用環境に配慮した施設整備の検討や、防災機能の充実を図ります。

### 3) スポーツ・レクリエーション系施設

#### (1) スポーツ施設

施設名称	代表 建築年	築年数	延床面積 (㎡)	備考
武道館	1979	37	1,906	
総合体育館	1983	33	8,032	1 次避難所指定
弓道場	1984	32	643	
八代市民球場	1985	31	2,412	
市営プール	1986	30	529	
鏡体育館	1991	25	1,560	
鏡武道館	1995	21	1,204	
東陽スポーツセンター	1995	21	2,945	
市球技場	1996	20	251	
国体ウェイトリフティング競技練習場	1999	17	230	倉庫利用
スポーツ・コミュニティ広場	2001	15	1,636	
千丁体育館	2006	10	1,080	

(2) 観光施設等

施設名称	代表 建築年	築年数	延床面積 (㎡)	備考
日奈久温泉・東湯	1973	43	190	
梅の木轟公園管理施設	1989	27	203	
五家荘溪流キャンプ場	1993	23	371	
交流センターさかもと館	1995	21	819	
さかもと温泉センター	1995	21	1,068	
五家荘自然塾	1995	21	941	1次避難所指定
坂本憩いの家	1997	19	348	
観光物産案内所（新幹線駅内）	2003	13	195	
東陽交流センターせせらぎ	2004	12	2,205	1次避難所指定
松中信彦スポーツミュージアム	2009	7	415	
日奈久温泉センター	2009	7	1,299	
日奈久観光交流施設	2012	4	350	

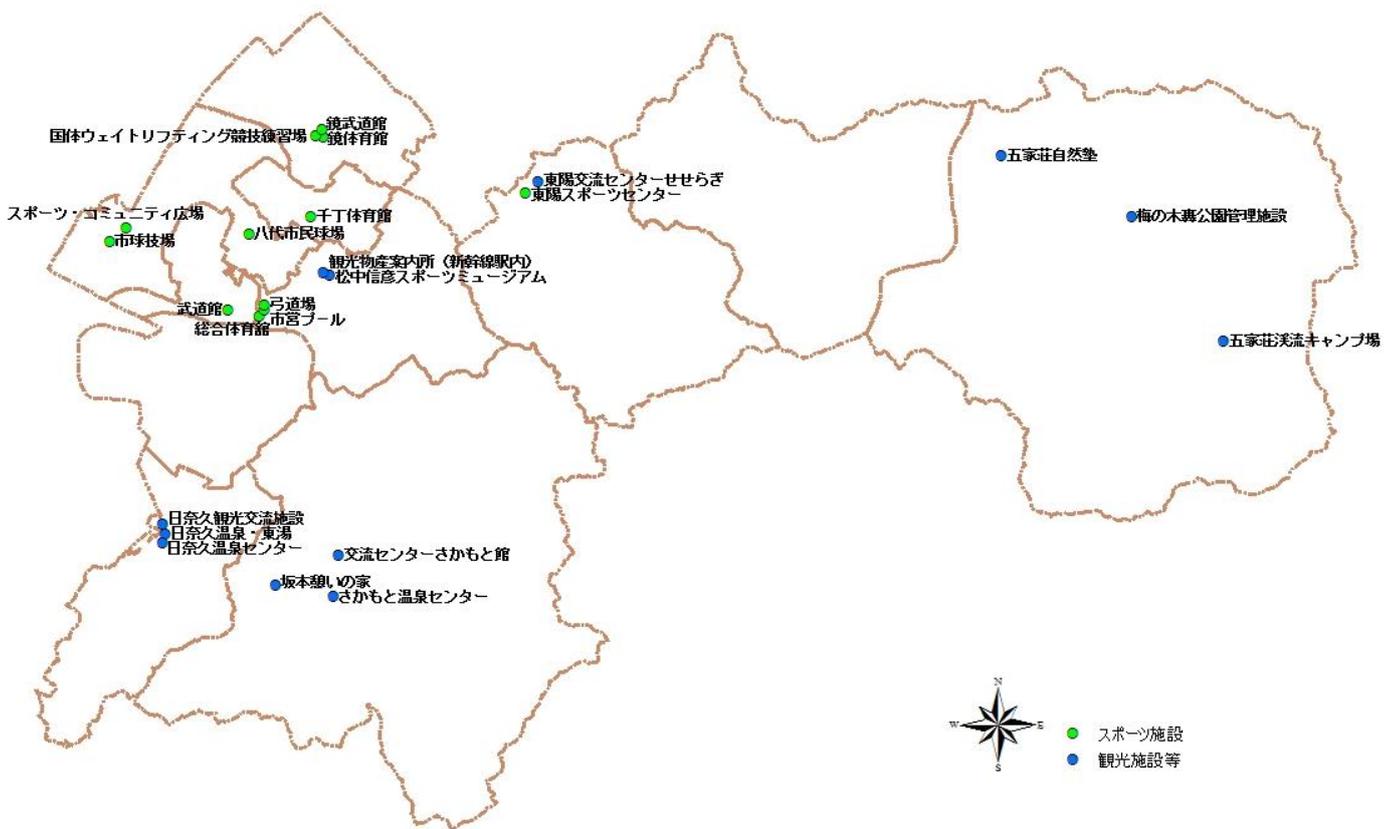


図 スポーツ・レクリエーション系施設 配置図

#### 【整備状況】

- スポーツ施設は12施設を整備しており、そのうち総合体育館を1次避難所に指定しています。
- 観光施設等は12施設を整備しており、そのうち2施設を1次避難所に指定しています。
- 観光施設等は、坂本地域、日奈久・二見地域、五家荘地域で地域の自然環境を活かした整備を行っています。

#### 【建物状況】

- スポーツ施設では、12施設のうち5施設が築30年を経過しています。
- 観光施設等では、日奈久温泉・東湯が築40年を経過しています。

#### 【利用状況】

- スポーツ施設の利用状況は、総合体育館で年間約15万人の利用者となっています。
- 武道館、総合体育館、弓道場、市営プール、市民球場、スポーツ・コミュニティ広場、球技場、相撲場の8施設で指定管理者制度を導入しています。
- 観光施設等では、日奈久温泉センターで年間約18万人と最も多く利用されています。
- 松中信彦スポーツミュージアム、日奈久温泉センター、日奈久観光交流施設、日奈久温泉・東湯、さかもと温泉センター、交流センターさかもと館、坂本憩いの家、東陽交流センターせせらぎ、五家荘自然塾、五家荘溪流キャンプ場、梅の木轟公園管理施設の11施設で指定管理者制度を導入しています。

#### 【整備方針】

- 施設については、定期的な点検と計画的保全により長寿命化を図ります。また、運営コストを抑え、質の高いサービスの提供を図るため、運営形態のあり方や適切な受益者負担についても検討を行います。
- 施設の更新や大規模改修時には、全体目標による総量縮減の範囲内で必要な機能の検討を行います。また、類似施設の配置状況や地域ごとの人口動態やニーズを把握し、学校教育施設の市民開放等を考慮する中で、市域全体での類似施設の集積状況を踏まえた施設のあり方を検討するとともに、提供するサービスや運営手法の見直しを進めます。
- 利用状況や民間施設を含む周辺施設の配置状況を勘案し、老朽化への対応が求められる施設については、施設の集約、廃止等も視野に入れた検討を行います。

## 4) 産業系施設

### (1) 物産館・販売所等

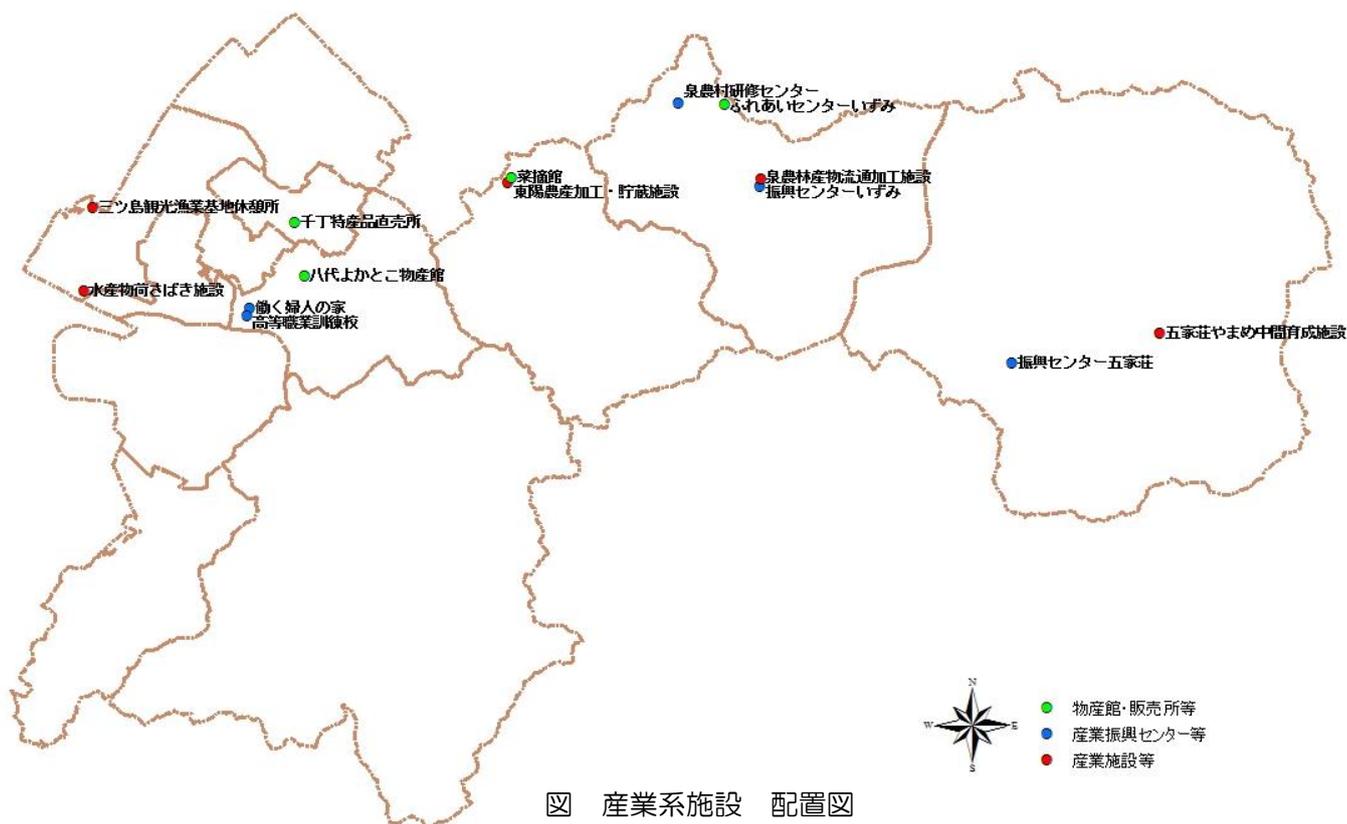
施設名称	代表 建築年	築年数	延床面積 (㎡)	備考
菜摘館	1996	20	267	
ふれあいセンターいずみ	1997	19	1,861	
千丁特産品直売所	2001	15	144	
八代よかところ物産館	2008	8	806	

### (2) 産業振興センター等

施設名称	代表 建築年	築年数	延床面積 (㎡)	備考
振興センター五家荘	1959	57	1,826	1次避難所指定
働く婦人の家	1982	34	709	
高等職業訓練校	1982	34	899	
泉農村研修センター	1987	29	270	
振興センターいずみ	1997	19	1,553	

### (3) 産業施設等

施設名称	代表 建築年	築年数	延床面積 (㎡)	備考
三ツ島観光漁業基地休憩所	1985	31	130	
五家荘やまめ中間育成施設	1990	26	340	
泉農林産物流通加工施設	1997	19	283	
東陽農産加工・貯蔵施設	2006	10	247	
水産物荷さばき施設	2015	1	796	



【整備状況】

- 物産館・販売所等は4施設を整備しています。
- 産業振興センター等は5施設を整備しており、そのうち振興センター五家荘を1次避難所に指定しています。
- 産業施設等は5施設を整備しています。

【建物状況】

- 物産館・販売所等では、築30年を経過している施設はありません。
- 産業振興センター等では、5施設のうち3施設が築30年を経過しており、振興センター五家荘については築50年を経過しています。
- 産業施設等では、三ツ島観光漁業基地休憩所が築30年を経過しています。

【利用状況】

- 東陽農産加工・貯蔵施設、振興センターいずみ、五家荘やまめ中間育成施設の3施設は比較的用户が多い状況です。
- 水産物荷さばき施設は、主に漁業関係者に利用されています。また、体験型観光「やつしろ舟出浮き」における食事提供場所としても多くの方に利用されています。
- 八代よかところ物産館の年間利用者数は約24万人を超え、菜摘館も約13万人と多くの利用者が訪れています。
- ふれあいセンターいずみ等の販売所は、指定管理者制度を導入しています。

【整備方針】

- 公共性や地域性及び管理運営の効率性を勘案した上で、必要性の高い施設については、今後も長期に使用できるように定期的な点検と計画的保全により長寿命化を図ります。また、将来需要等を考慮し、市民ニーズの変化に対応できるよう最適な規模や運営手法の検討を行います。
- 地域活性化の視点から、魅力の発信等、更なる利用者数の増加に向けた取り組みを進めるとともに運営の効率化、収益性の向上を図ります。

## 5) 学校教育系施設

### (1) 小学校

施設名称	建築年	最古 築年数	延床面積 (㎡)	備考
八千把小学校浜分校	1950~2002	66	391	
千丁小学校	1959~2005	57	5,878	
鏡小学校	1964~1989	52	6,192	
泉小学校	1965~2013	51	1,268	
太田郷小学校	1968~1988	48	8,784	
二見小学校	1968~2003	48	3,084	
龍峯小学校	1969~2003	47	2,649	
金剛小学校	1970~2014	46	4,119	
金剛小学校敷川内分校	1971~2004	45	365	H28 年度末廃校予定
宮地小学校	1972~2004	44	3,880	
松高小学校	1973~2015	43	7,753	
代陽小学校	1974~1980	42	7,023	
東陽小学校	1974~1984	42	2,456	
日奈久小学校	1975~1990	41	4,086	
文政小学校	1976~1993	40	5,682	
植柳小学校	1976~2008	40	5,929	
八千把小学校	1978~2004	38	7,439	
金剛小学校弥次分校	1978~2004	38	1,713	
鏡西部小学校	1980~1991	36	2,494	
郡築小学校	1981~2011	35	4,720	
有佐小学校	1981~2012	35	3,485	
高田小学校	1982~1990	34	6,226	
麦島小学校	1983~2012	33	6,375	
泉第八小学校	1985~1985	31	1,044	1 次避難所指定
八代小学校	1985~2012	31	5,978	
昭和小学校	1999~2012	17	3,705	
八竜小学校	2002~2002	14	3,897	

※建築年は校舎棟（特別教室棟含む）及び体育館などの主要な建物の建築年です

※延べ床面積は、校舎棟、体育館等の全建物の合算値（施設台帳面積）です

※学校施設は、棟数が多いことや増築を繰り返しているため、建築年の表記を変えています

## (2) 中学校

施設名称	建築年	最古 築年数	延床面積 (㎡)	備考
泉中学校	1965~2013	51	3,792	
日奈久中学校	1967~1991	49	3,576	
第一中学校	1969~1981	47	9,014	
東陽中学校	1970~1990	46	3,317	
二見中学校	1970~1981	46	2,669	
鏡中学校	1972~2000	44	9,931	
千丁中学校	1973~2003	43	6,712	
坂本中学校	1976~2006	40	4,037	
第四中学校	1977~2014	39	6,289	
第五中学校	1978~2007	38	5,030	
第二中学校	1978~2011	38	6,970	
第七中学校	1978~2013	38	4,752	
第六中学校	1979~2016	37	5,556	
第三中学校	1982~2001	34	7,314	
第八中学校	2009~2009	7	4,209	

※建築年は校舎棟（特別教室棟含む）及び体育館などの主要な建物の建築年です

※延べ床面積は、校舎棟、体育館等の全建物の合算値（施設台帳面積）です

※学校施設は、棟数が多いことや増築を繰り返しているため、建築年の表記を変えています

## (3) 特別支援学校等

施設名称	代表 建築年	築年数	延床面積 (㎡)	備考
八代支援学校	2014	2	4,803	
くま川教室（適応指導教室）	1961	55	320	

## (4) 給食センター

施設名称	代表 建築年	築年数	延床面積 (㎡)	備考
麦島学校給食センター	1983	33	628	
南部学校給食センター	1986	30	885	
西部学校給食センター	1990	26	1,143	
中部学校給食センター	1994	22	1,389	
東陽学校給食センター	2000	16	241	
千丁学校給食センター	2001	15	686	

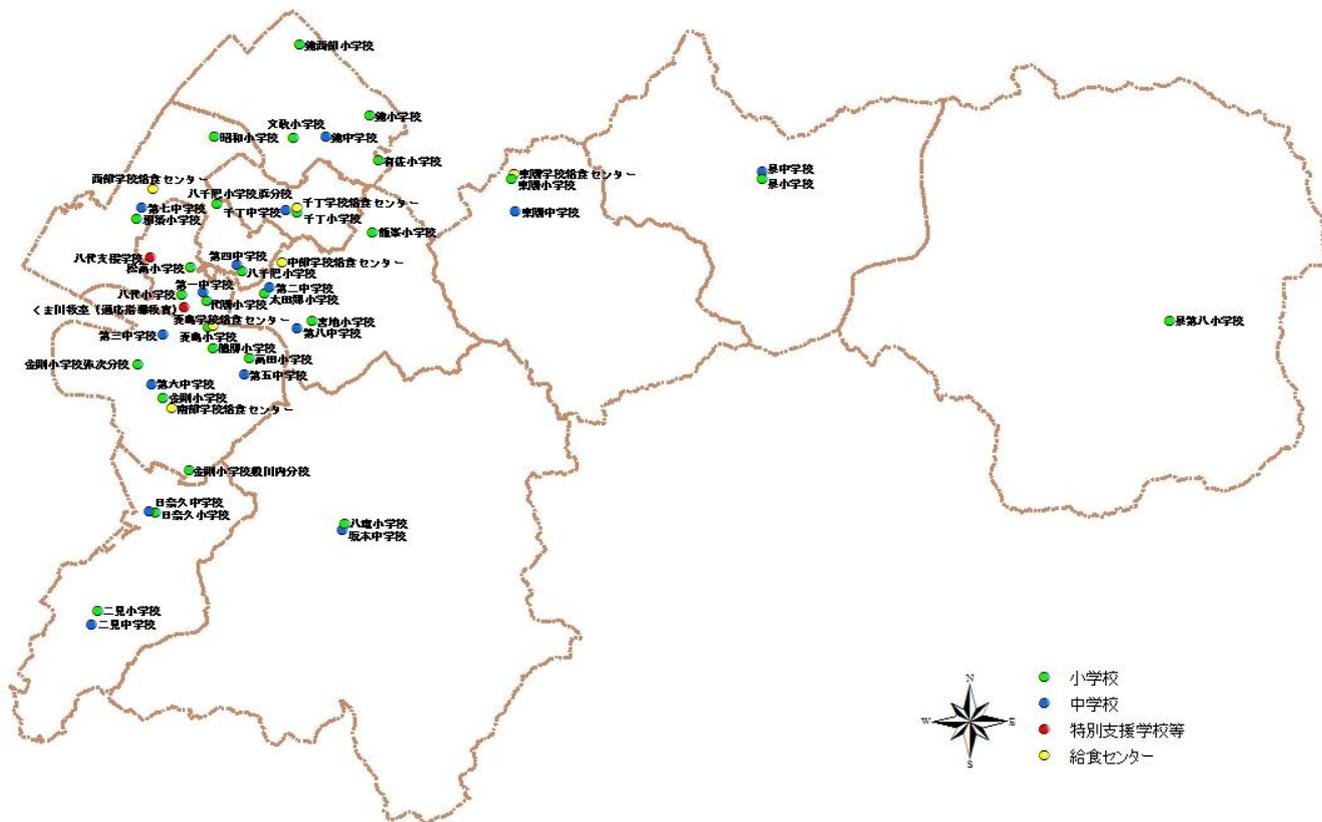


図 学校教育系施設 配置図

【整備状況】

- 小学校は27施設を整備しており、そのうち泉第八小学校を1次避難所に指定しています。また、金剛小学校敷川内分校は廃校の予定です。
- 中学校は15施設を整備しています。
- 特別支援学校等として八代支援学校、くま川教室（適応指導教室）の2施設を整備しています。
- 学校給食センター施設は6施設を整備しています。
- 学校教育系施設は、本市が保有する公共施設の中で最も多く保有量全体の約4割を占めています。

【建物状況】

- 小学校では、27施設のうち25施設が築30年を経過しています。そのうち八千把小学校浜分校は築60年を経過しており、早急に対応する必要があります。
- 中学校では、15施設のうち14施設が築30年を経過しています。
- 特別支援学校等では、くま川教室（適応指導教室）が築50年を経過しており老朽化が進んでいます。支援学校は、2014年に整備された新しい施設となっています。
- 給食センターでは、6施設のうち2施設が築30年を経過しています。

【利用状況】

- 本市の児童・生徒数は、2014年時点で約1万人となっていますが、千丁小と松高小を除く全小中学校で減少傾向にあります。
- 小規模校においては、6年間クラス替えの実施ができず、複式学級が存在している状況です。

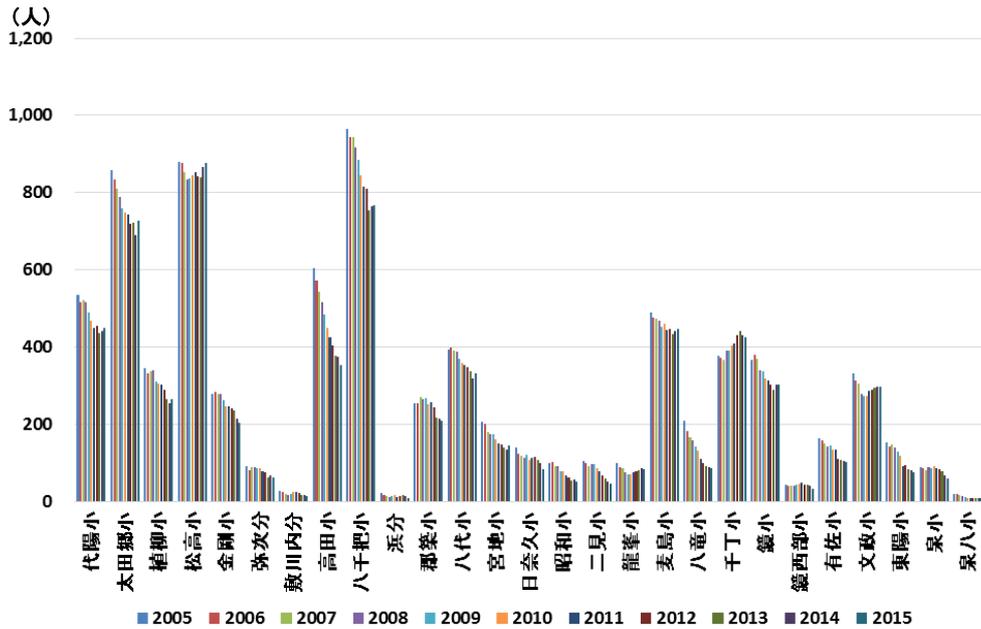


図 小学校の児童数推移

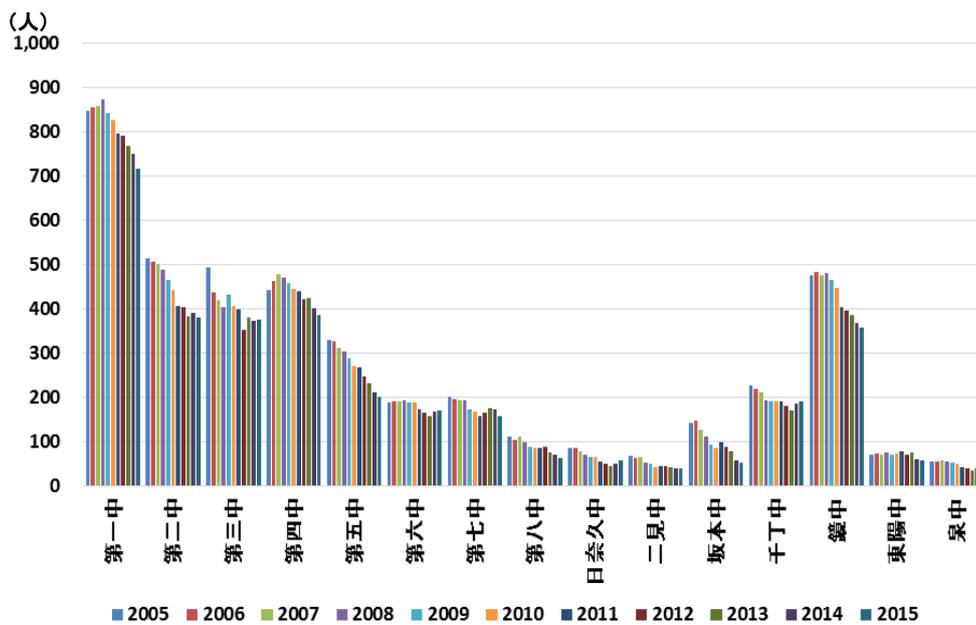


図 中学校の生徒数推移

【整備方針】

- 学校教育系施設については、将来の児童・生徒数や、国が示す「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」を踏まえた適正化を検討します。
- 基本的には、今後も長期間の利用ができるように定期的な点検と計画的保全による施設の長寿命化を図るものとし、複式学級を有する小学校の適正規模化等「八代市立学校規模適正化基本計画」において個別に計画するものとします。
- 個別計画に併せて改築、改修の優先度を決定し、それぞれの状況に応じた改築、改修の内容及び時期を明らかにします。
- 給食センター及び学校給食調理場については、児童生徒数に併せて統廃合や民間委託等の検討を行う必要があります。

## 6) 子育て支援施設

### (1) 幼稚園

施設名称	代表 建築年	築年数	延床面積 (㎡)	備考
太田郷幼稚園	1969	47	1,080	
千丁幼稚園	1978	38	560	
代陽幼稚園	1980	36	1,016	
麦島幼稚園	1994	22	762	
松高幼稚園	1998	18	958	
植柳幼稚園	2003	13	933	

### (2) 保育園

施設名称	代表 建築年	築年数	延床面積 (㎡)	備考
白島ぎんが保育園	1976	40	459	
郡築しおかぜ保育園	1988	28	623	
鏡第二保育園	1989	27	405	
宮地さくら保育園	1994	22	712	
太田郷ひびき保育園	1996	20	551	
河俣保育園	1996	20	289	
金剛みどり保育園	1998	18	546	
高田あけぼの保育園	2001	15	659	
千丁みどり保育園	2006	10	1,459	
鏡保育園	2006	10	854	
下岳保育園	2006	10	300	

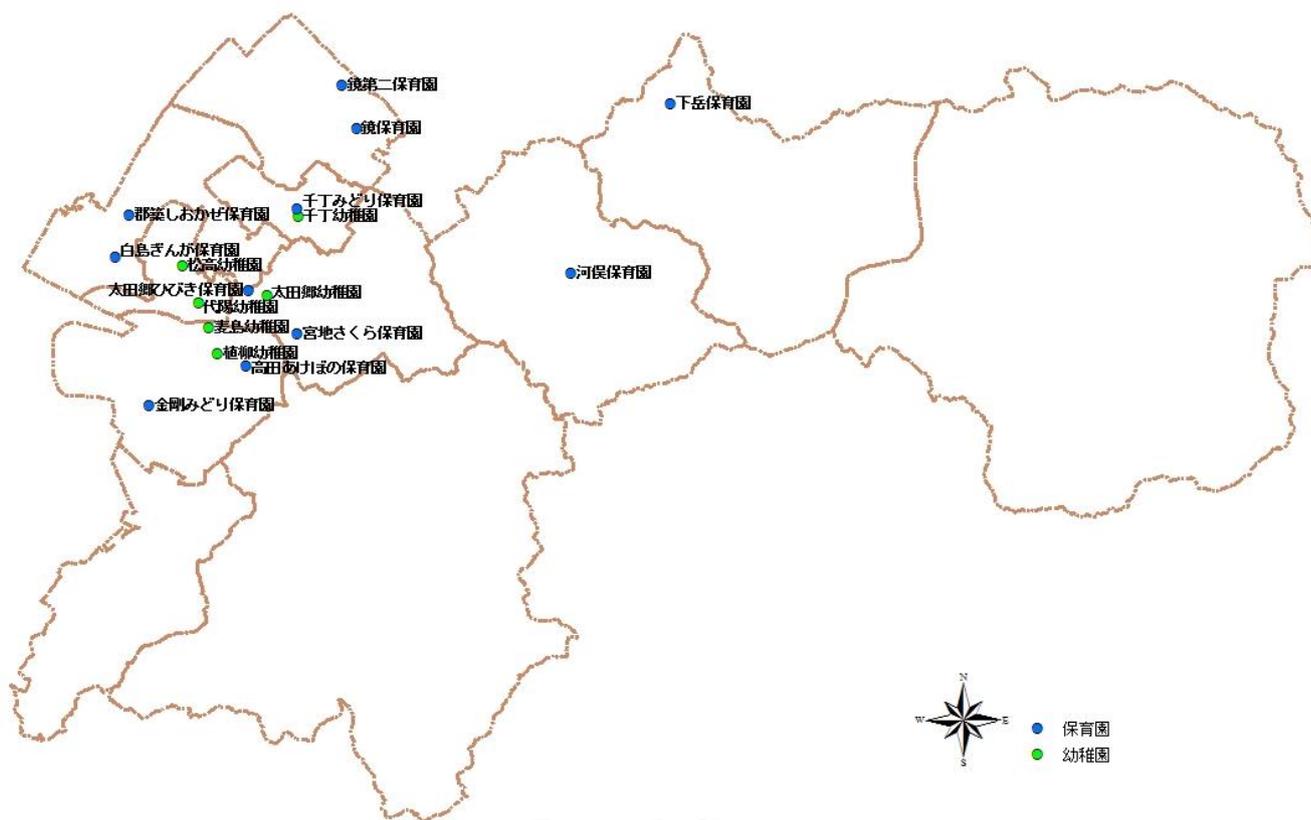


図 子育て支援施設 配置図

【整備状況】

- 幼稚園は6施設を整備していますが、市街地に集中しています。
- 保育園は11施設を整備しています。

【建物状況】

- 幼稚園では、6施設のうち3施設が築30年を経過しています。
- 保育園では、白島ぎんが保育園が築40年を経過しています。宮地さくら保育園及び下岳保育園は、破損や外傷が目立つ状態にあります。千丁みどり保育園は、比較的新しい施設ですが、破損や外傷が目立つ状態にあります。

【利用状況】

- 園児数については、千丁幼稚園は増加傾向にありますが、その他の幼稚園では減少傾向にあります。

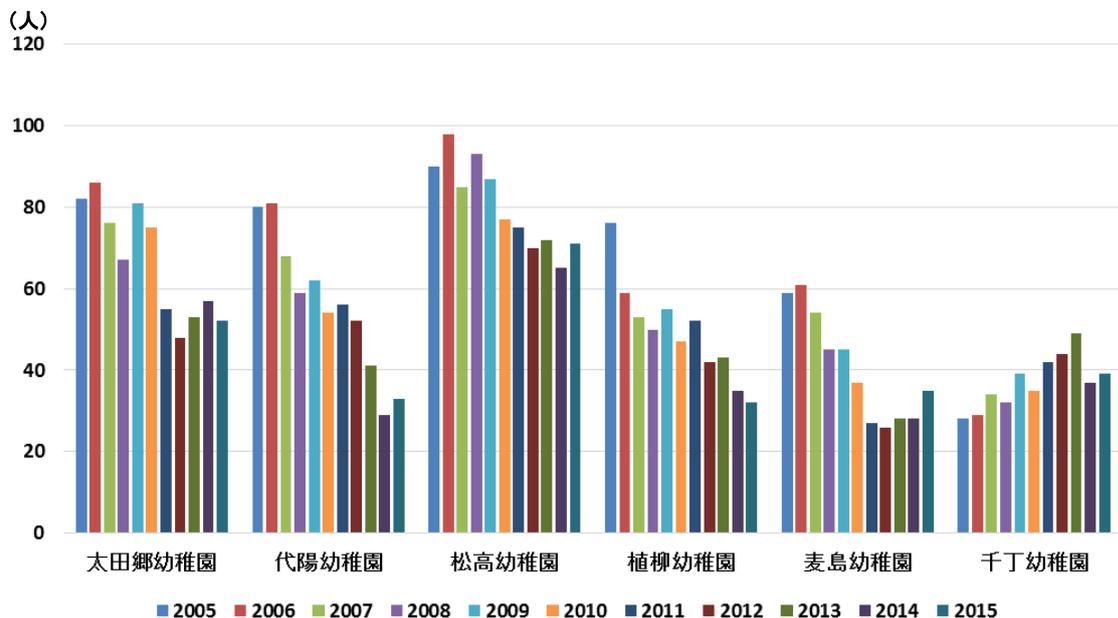


図 幼稚園児推移

【整備方針】

- 幼稚園及び保育園のあり方については、子ども・子育て支援新制度のもと、園児数の推移、利用者ニーズを把握し、建物状況等を勘案する中で、施設の集約化や公共施設への転用について検討します。
- 子育て支援施設は、地域との関連が深く利用者が減少傾向にあることから単純に統廃合等の判断をすることは難しいため、今後は民営化の検討及び学校施設等との統合等を検討していきます。

## 7) 保健・福祉施設

### (1) 地域福祉施設

施設名称	代表 建築年	築年数	延床面積 (㎡)	備考
鏡地域福祉センター	1971	45	336	
総合福祉センター	1975	41	891	
地域ふれあいセンター	1979	37	240	
柿迫生きがいセンター	1980	36	264	
泉地域福祉センター	1994	22	1,274	
東陽地域福祉保健センター	1995	21	1,846	
坂本地域福祉センター	1996	20	1,298	

### (2) 高齢者・障がい者福祉施設

施設名称	代表 建築年	築年数	延床面積 (㎡)	備考
西松江城老人憩いの家	1975	41	178	
五家荘憩いの家	1980	36	308	
鏡老人デイサービスセンター	1992	24	278	
泉憩いの家	1994	22	216	
五家荘デイサービスセンター	1999	17	360	
シルバーワークプラザ八代	2001	15	622	
希望の里たいよう	2008	8	2,259	

### (3) 保健衛生施設

施設名称	代表 建築年	築年数	延床面積 (㎡)	備考
保健センター	1991	25	1,533	
鏡保健センター	1995	21	1,066	1次避難所指定
千丁地域福祉保健センター	-	-	-	千丁文化センター内 (H29年度に千丁健康温泉センター)

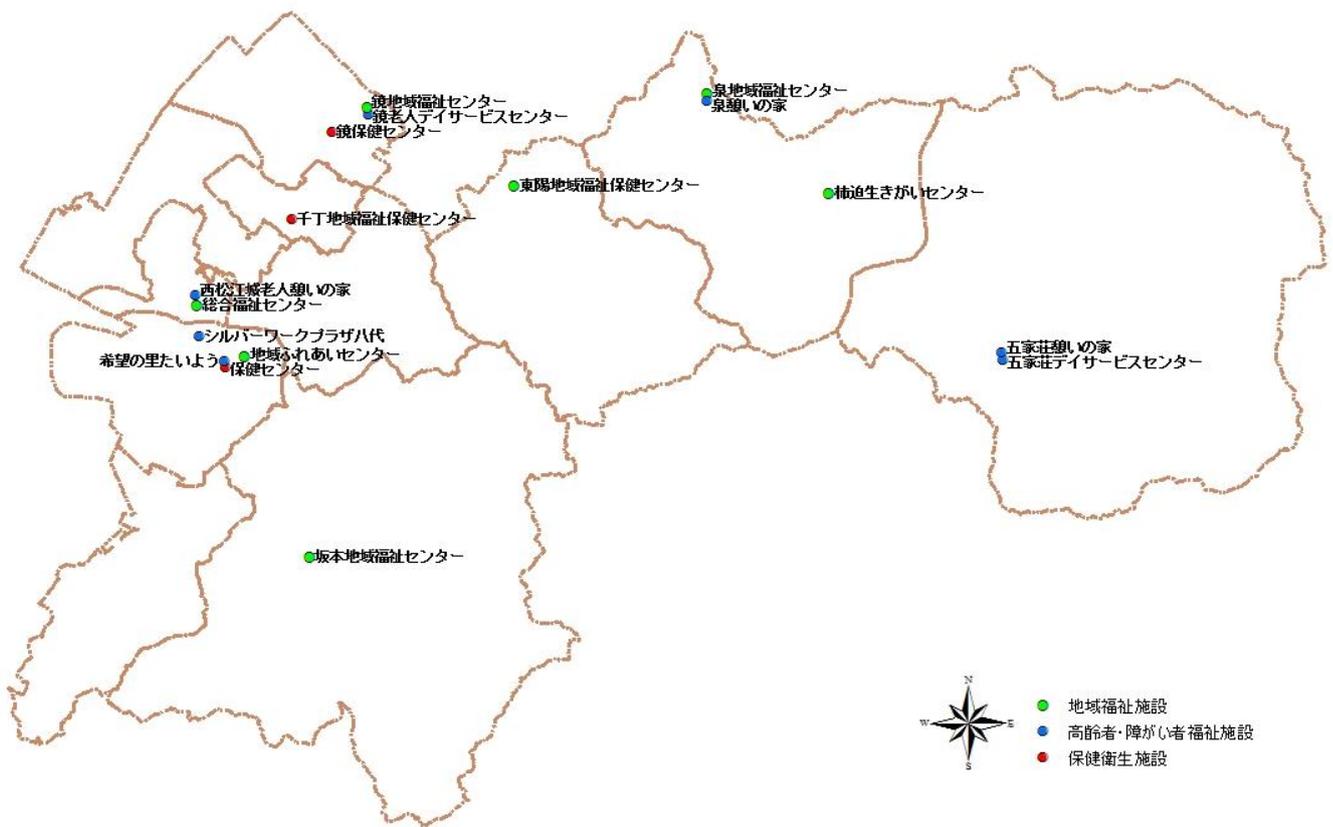


図 保健・福祉施設 配置図

【整備状況】

- 地域福祉施設は 7 施設を整備しています。
- 高齢者福祉施設は 6 施設、障がい者福祉施設は 1 施設を整備しています。
- 保健衛生施設は 3 施設を整備しており、そのうち鏡保健センターを 1 次避難所に指定しています。また、千丁地域福祉保健センター（H29 年に千丁健康温泉センターに変更予定）は、千丁文化センター内に併設しています。

【建物状況】

- 地域福祉施設では、7 施設のうち 2 施設が築 40 年を経過しており、破損や外傷が見られます。特に鏡地域福祉センターは、破損や外傷が目立つ状態となっています。
- 総合福祉センターでは、大規模改修を実施しており、目立った破損や外傷は改善していますが、設備等は経年劣化による破損等が見られます。
- 高齢者・障がい者福祉施設では、西松江城老人憩いの家が築 40 年を経過しています。
- 鏡老人デイサービスセンターでは、破損や外傷が目立つ状態となっています。
- 保健センターでは、屋上防水や電気設備の改修が必要な状態となっています。

【利用状況】

- 西松江城老人憩いの家や鏡地域福祉センターの利用度は高くなっています。

### 【整備方針】

- 地域福祉施設は、各施設の利用状況だけでなく、地域性や公共施設の必要性等を踏まえ、適正な施設の配置及び運営方法の適正化を図るとともに、譲渡や廃止等を含めて検討します。
- 高齢者・障がい者福祉施設は、地域性などから施設需要等が見込まれる場合は、効率的な運営及び維持管理に努めることにより施設の長寿命化を図ります。なお、今後の利用見込み並びに周辺地域の民間事業所の設置状況等を踏まえ、施設需要が見込めない場合は、廃止等を含めて施設の適正化を図ります。
- 保健衛生施設は、市民の健康保持及び福祉の増進を図るための施設であり、今後も長期間利用できるように定期的な点検と計画的保全により施設の長寿命化を図るとともに、施設の適正配置についても検討します。なお、今後の利用見込みや周辺地域の民間事業所の整備状況によっては、用途変更や廃止等を含めて検討します。

## 8) 医療施設

施設名称	代表 建築年	築年数	延床面積 (㎡)	備考
市立病院	1969	47	3,904	仮設棟にて一部診療中
下岳診療所	1982	34	356	医師住宅含む
椎原診療所	2004	12	270	医師住宅含む
泉歯科診療所	-	-	-	振興センターいずみ内

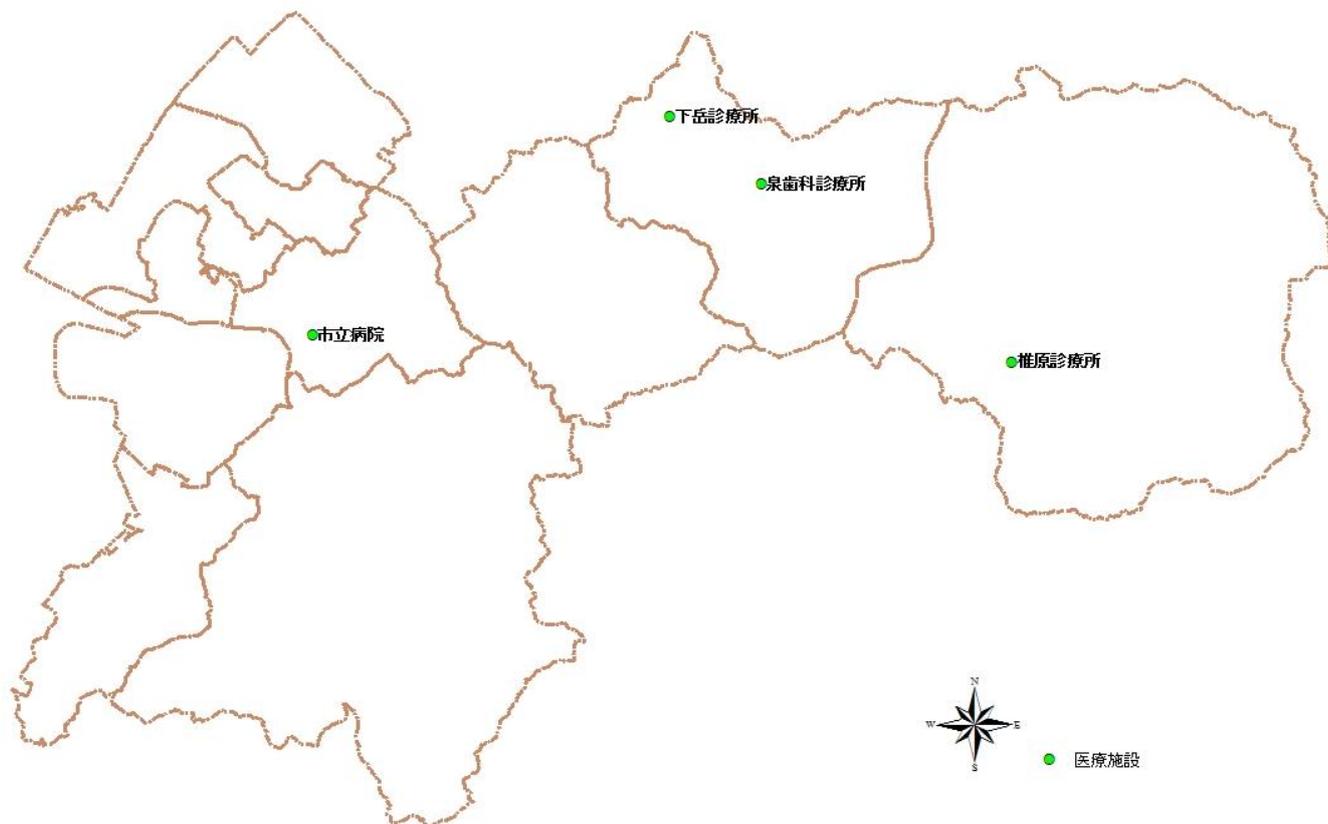


図 医療施設 配置図

【整備状況】

○医療施設は病院 1 施設、診療所 3 施設を整備しており、泉歯科診療所は振興センターいずみ内に併設しています。

【建物状況】

○市立病院は、築 40 年を経過していますが、熊本地震により被災し使用困難となっています。

○下岳診療所は、築 30 年を経過しています。

【利用状況】

○市立病院は熊本地震により被災したため、現在仮設棟にて外来診療を行っています。

【整備方針】

○市立病院については、人口減少・高齢化等を見据えながら、地域の医療ニーズと照らし合わせた医療機能の提供について関係機関と協議をしながら、効率的な管理・運営が実施できるよう検討します。

○診療所については、地域性などから施設需要が見込まれる場合やへき地医療の確保の観点から、効率的な管理・運営に努めることにより長寿命化を図ります。なお、今後の利用見込みや周辺地域の民間診療所の利用状況等を踏まえ、施設需要が見込まない場合は、廃止等を含めて施設の適正化を図ります。

## 9) 行政系施設

### (1) 庁舎・支所・出張所

施設名称	代表 建築年	築年数	延床面積 (㎡)	備考
坂本支所	1967	49	2,797	
市役所	1972	44	12,455	仮設施設で別途運営中
市庁舎別館	1972	44	1,321	仮設施設で別途運営中
泉支所	1973	43	2,046	1次避難所指定
日奈久出張所	1978	38	119	
東陽支所	1979	37	1,740	1次避難所指定
鏡支所	1988	28	4,353	1次避難所指定
千丁支所	1993	23	4,298	1次避難所指定
龍峯出張所	1993	23	74	

※日奈久、龍峯出張所以外は公民館内に設置しているため未記載

### (2) 事務所等

施設名称	代表 建築年	築年数	延床面積 (㎡)	備考
八千把地区土地区画整理事務所	2006	10	138	

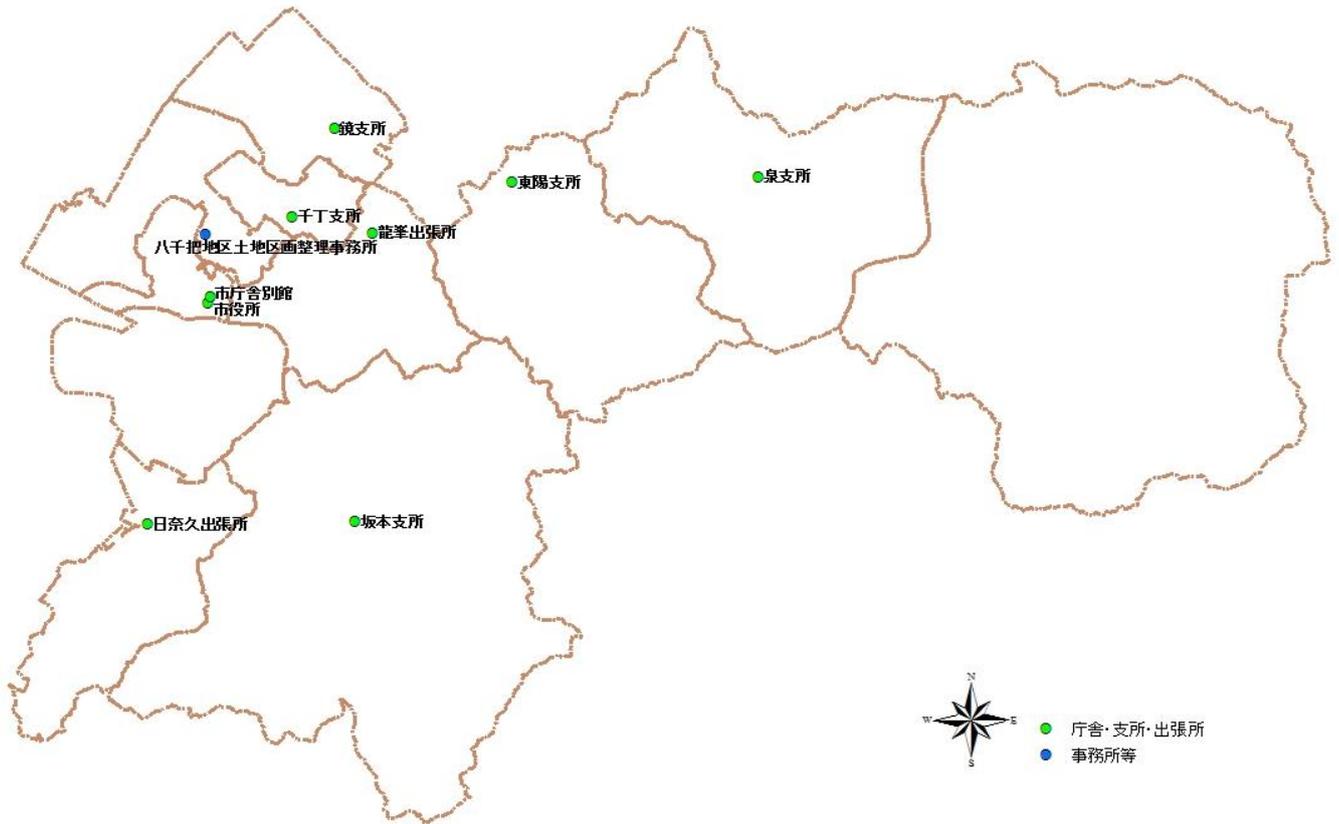


図 行政系施設 配置図

【整備状況】

- 庁舎・支所・出張所は、市役所本庁舎及び別館の2施設、支所が5施設、出張所が2施設を整備しており、そのうち4施設を1次避難所に指定しています。
- 事業事務所として八千把地区土地区画整理事務所を整備しています。

【建物状況】

- 庁舎・支所・出張所では、9施設のうち6施設が築30年を経過しています。市役所本庁舎及び別館は、熊本地震により被災し建替えを計画しています。
- 坂本支所、泉支所は築40年を経過しており、早急な対応が必要な状況にあります。

【利用状況】

- 行政サービス等の基幹施設として多くの住民が利用しています。

【整備方針】

- 既に建設が決定している新庁舎は、建設計画に基づき建設を進め、完成後の維持管理について、効率的な維持管理とファシリティマネジメントの概念を導入した新たな管理手法を検討し、維持管理費の最適化に努めます。
- 今後は行政サービスを提供するための基盤施設として、地域の特性、将来の人口動態の変化を踏まえた上で、住民生活をより豊かにする施設機能等も組み入れる等も念頭に統廃合等の検討が必要となります。

## 10) 公営住宅

施設名称	代表 建築年	築年数	延床面積 (㎡)	備考
迎町団地	1950	66	381	
毘舎丸団地	1951	65	145	
古城町団地	1952	64	1,124	
沖町団地	1953	63	104	
妙見町団地	1953	63	168	
日奈久団地	1954	62	248	
植柳上町第二団地	1959	57	252	
海士江町道上団地	1961	55	273	
豊原下町団地	1962	54	72	
若宮団地	1964	52	2,490	
三江湖団地	1965	51	632	
井揚団地	1967	49	4,623	
中次団地	1968	48	3,408	
流藻川団地	1971	45	9,520	
築添団地	1976	40	15,122	
西宮団地	1978	38	1,709	
上日置住宅	1979	37	915	
高島団地	1981	35	6,796	
郷開団地	1982	34	4,430	
下岳上団地	1983	33	358	
麦島団地	1984	32	9,037	
湊之本団地	1988	28	1,132	
坂本駅前住宅	1990	26	412	
西片町団地	1993	23	2,164	
氷川台第二団地	1993	23	122	
海士江町団地	1995	21	2,771	
楠住宅	1997	19	1,896	
平団地	1997	19	171	
新町団地	2000	16	1,871	
氷川台団地	2000	16	636	
植柳上町第一団地	2001	15	3,275	

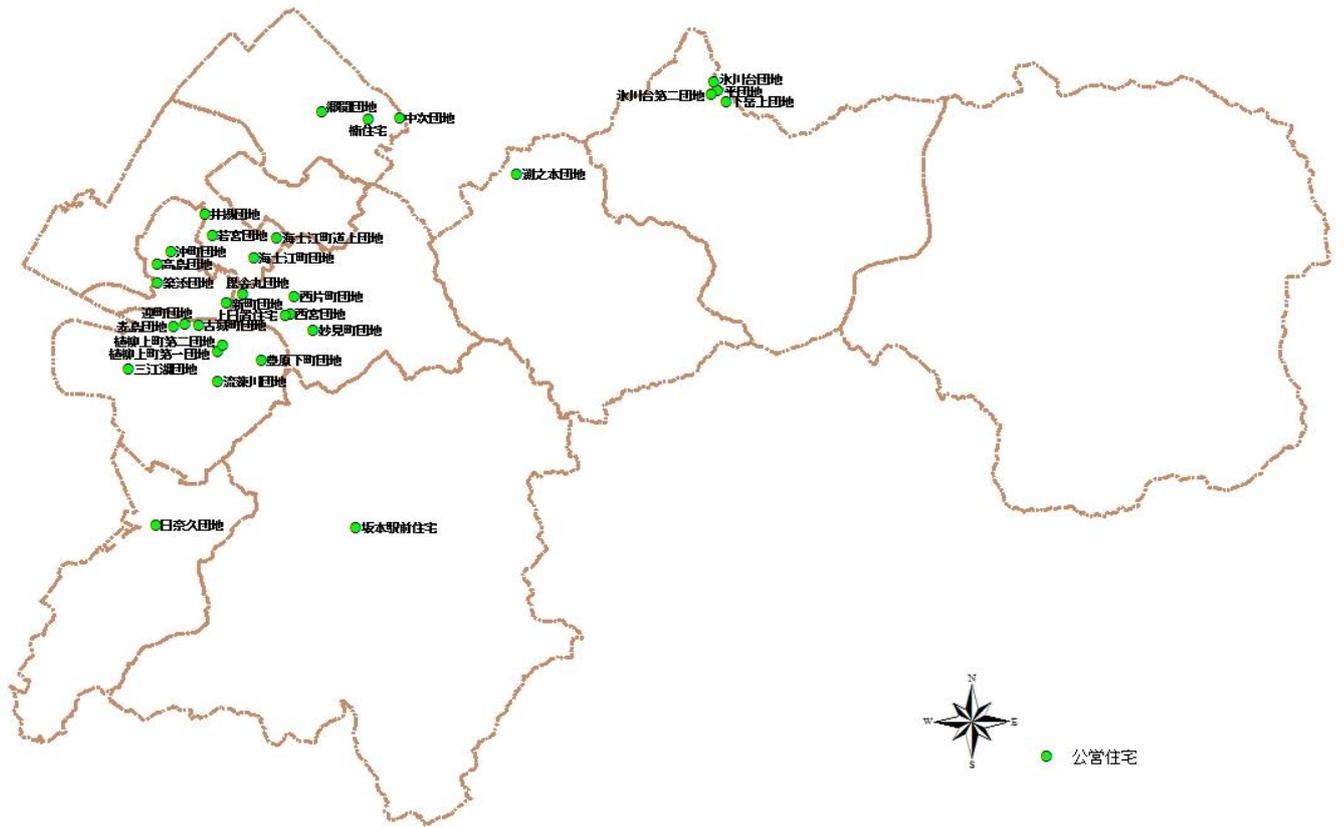


図 公営住宅 配置図

【整備状況】

○住宅供給の安定と住環境の向上を図ることを目的とし、約1,367戸（平成27年度末時点）の市営賃貸住宅を管理しています。本市が保有する公共施設の中では学校教育施設に次いで保有量が多く、保有量全体の約16%を占めています。

【建物状況】

○公営住宅では、31施設のうち21施設が築30年を経過しています。そのうち6施設は築60年を経過しています。

【利用状況】

○用途廃止を検討している団地については、居住者に対し住み替え等を推奨しています。

【整備方針】

○本市では、住棟毎に、建替え、改善、修繕等の活用手法を定め、効率的に事業を実施することにより、良質なストックを効果的に長期活用することを目的とする「八代市営住宅長寿命化計画」を策定しています。

○公営住宅は、歳入源としての意味合いと住居の提供という福祉的な側面もあるため、更新等の際には、将来発生するとと思われる歳入と歳出の両面で考慮する必要があります。また、居住者が存在するため、廃止等の実施においては詳細な個別計画を検討する必要があります。

○当該計画は必要に応じて見直すものとし、活用手法の検討や長寿命化による更新コストの削減と事業量の平準化等を図ります。

## 11) 供給処理施設

施設名称	代表 建築年	築年数	延床面積 (㎡)	備考
清掃センター	1975	41	7,833	
最終処分場（南平和町）	1982	34	162	
水島最終処分場	1991	25	209	
郡築産業廃棄物処理施設最終処分場	1993	23	162	
衛生処理センター	1994	22	246	
浄化槽汚泥処理施設	2006	10	1,439	

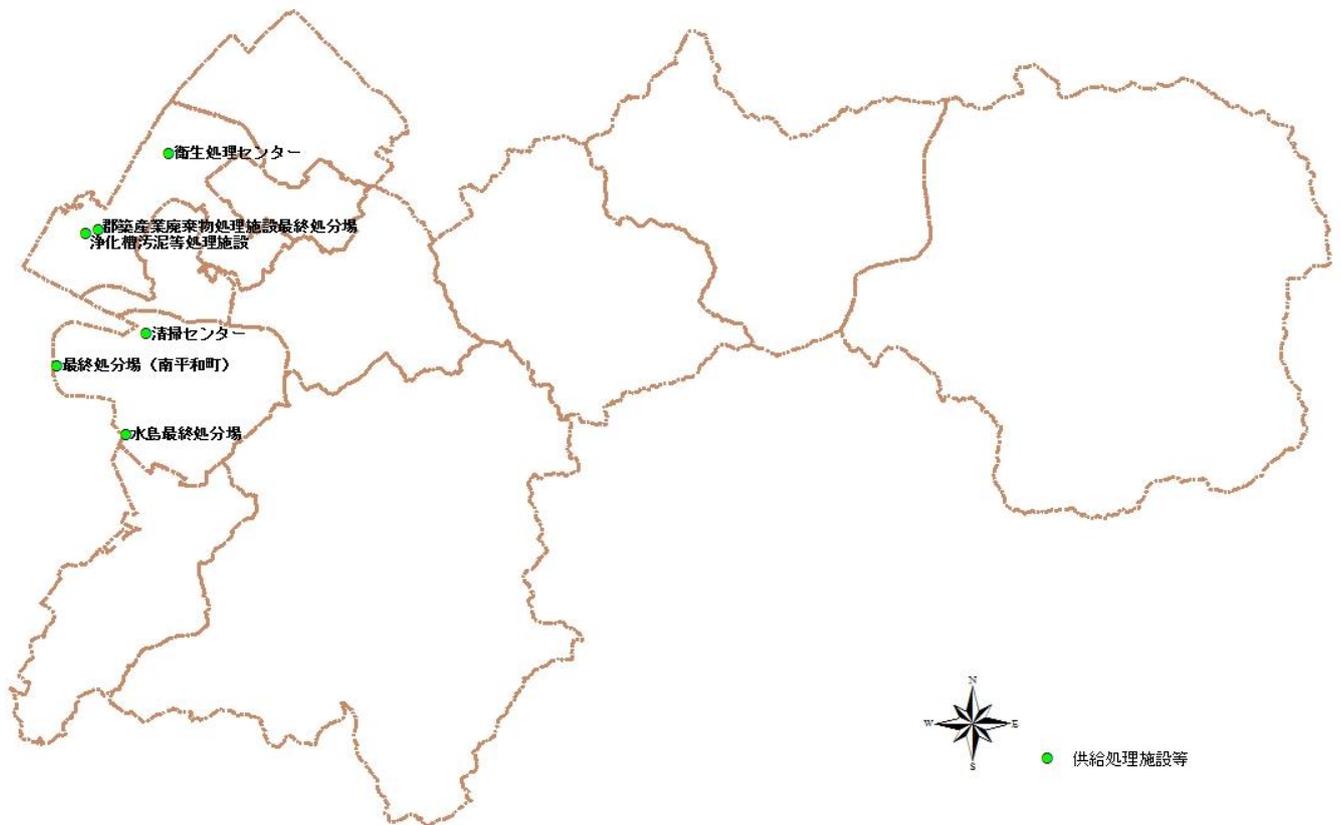


図 供給処理施設 配置図

### 【整備状況】

○供給処理施設は清掃工場1施設、し尿処理場2施設、最終処分場3施設を整備しています。

### 【建物状況】

○供給処理施設では、6施設のうち2施設が築30年を経過しています。

○プラント施設は、他の施設と比較して耐用年数が短く、大規模改修や建替えサイクルが短いいため、コスト負担が大きな課題といえます。

【整備方針】

- 清掃センターについては、施設の解体を進めていくと同時に跡地利用についても検討していきます。
- 公共性や整備目的を整理し、地域性、管理運営の効率性を勘案した上で、必要性の高い施設については、今後も長期に使用できるように定期的な点検と計画的保全により長寿命化を図ります。
- 将来需要等を考慮し、市民ニーズの変化に対応できるよう近隣自治体との広域連携も含め、最適な規模や運営手法の検討を行います。

12) その他施設

施設名称	代表 建築年	築年数	延床面積 (㎡)	備考
旧千丁駐在所	1969	47	80	用途廃止
旧日奈久老人憩の家	1973	43	216	用途廃止
旧田上スポーツセンター	1975	41	596	用途廃止
旧泉第一小学校	1975	41	1,677	廃校校舎
旧泉第二小学校	1977	39	2,146	廃校校舎
旧日奈久若竹保育園	1978	38	717	廃園園舎
旧八代東高校分校跡倉庫	1980	36	656	用途廃止
育場	1980	36	833	
大型共同作業所	1980	36	450	利用停止中
食肉センター	1981	35	1,446	休止中
食肉流通施設	1981	35	805	休止中
旧泉第三小学校	1983	33	1,193	廃校校舎
旧河俣小学校	1986	30	2,145	廃校校舎
旧おおぞら授産所	1986	30	622	貸付中
石橋いこいの家	1990	26	101	貸付中
旧種山小学校内ノ木場分校	1992	24	915	廃校校舎
旧日奈久温泉・西湯	1994	22	92	用途廃止
旧宮地東小学校	1997	19	1,276	民間活用中
新八代駅関連施設	2004	12	1,629	
旧鮎婦保育所	2005	11	318	用途廃止
旧松陵スポーツセンター	2005	11	862	用途廃止
旧百済来診療所（貸付）	2005	11	78	貸付中
栗木保育園	2006	10	409	
五家荘保育園	2006	10	150	

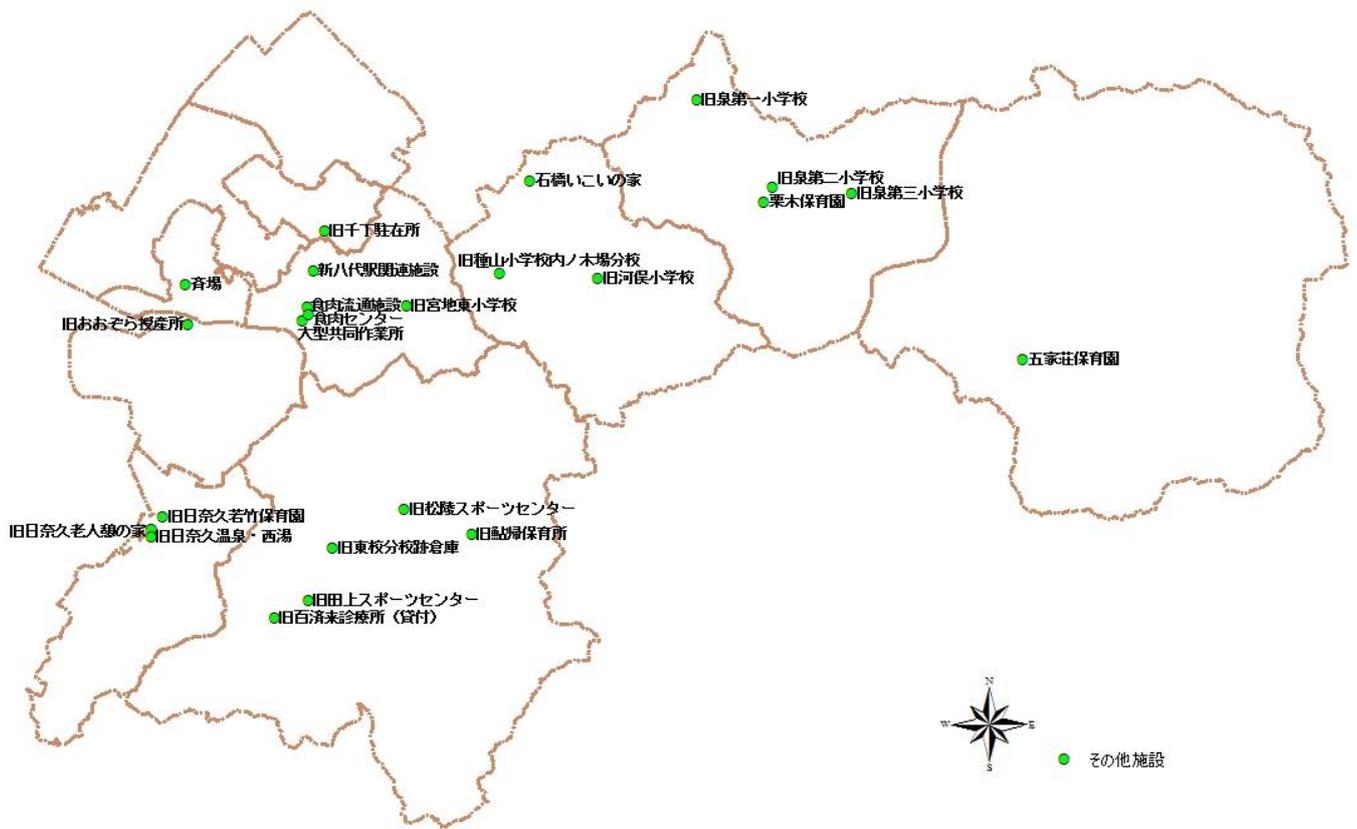


図 その他施設 配置図

【整備状況】

○用途廃止後、貸付や民活化等により有効利用が実現できている施設や、用途変更等の活用方法が決定していない施設等があります。

【整備方針】

○用途廃止等により普通財産となる施設のうち、比較的新しく安全性に問題がない施設については、他施設との集約化や複合化等の有効活用や民間活用などを検討します。また、老朽化が著しく施設機能上、リノベーションや長寿命化等の対応で高コストとなり利活用が困難な施設については、解体も視野に入れて検討します。

○既に用途廃止等により解体すべき施設においては、原則として解体していくものとします。